

【0034・川俣修壽・サリドマイド事件関係資料】

資料群概要（フォンドレベルの情報）

作成主体：川俣修壽 かわまたしゅうじ

資料群名称：サリドマイド関連資料

年代：1961-2009（全体）

要約：

本資料群は、サリドマイド事件が和解で解決した後、川俣修壽が自身の研究のために収集したものである。サリドマイド事件とは、サリドマイドを含有する睡眠薬・鎮静剤を妊婦が服用したことで、胎児が四肢、内臓、耳などの成長に影響を与えた薬害で、これを契機に表面化した様々な問題の総称を指す。日本では、1960年代初頭から被害者の一部が原告となり、国と発売元を提訴し、1974年に和解が成立した。この資料群は、主に日記、ノート、機関紙、雑誌、雑誌記事コピー、写真、録音テープ等から構成され、印刷物やコピーが多く含まれる。内容としては、全国サリドマイド訴訟統一原告団、サリドマイド訴訟弁護団、及びその支援団体の活動を伝える記録が大半を占める。

総量：4箱（84ファイル）

受入番号：0034

言語：日本語、英語（少数）

資料群の管理と利用に関する情報

出所：

この資料群は、受入番号 0006 川俣修壽・サリドマイド事件関係資料に続き、川俣修壽より 2011年6月に本資料公開室に寄贈された。1971年から川俣は「サリドマイド裁判を支援する市民の会」に所属し原告団や被害者を支援する運動に関わるようになる。その運動を通じて手元に資料が自然と蓄積されていった。事件が和解で終結すると、川俣は自身の心覚えとするため、研究を開始する。彼の研究を聞きつけた運動の仲間たちから資料の提供を受けていくうちに、サリドマイド事件の全記録のデータベース作成を目指すようになる。その活動の中で、新聞各社の縮刷版から事件に関連する記事、被害者団体、原告団、支援団体などの記録、和解交渉や原告団会議の録音テープを収集するに至る。さらには、原告団事務局員であった名倉妙子から、自身が原告団・弁護団会議、支援者の議論を記録したノートと日記を提供され、それらをすべてコピーする。また、川俣は厚生労働省に情報公開法に基づき「サリドマイド訴訟関係綴」の公開を請求し、そのコピーを入手した。資料の多くはファイルされるか、も

しくは袋に詰められていたが、川俣が入手した時点でそのようにまとめられていた記録もあれば、本人が整理したものもある。

関連する資料群：受入番号 0006、川俣修壽・サリドマイド事件関係資料、当室所蔵

利用の形態：原本利用

整理方法についての情報：

2013年に環境アーカイブズ RA の橋本陽により資料が整理された。資料リストは、丸山友美、孫孝珍の補助によって作成された。

引用する場合の表記方法：

川俣修壽・サリドマイド事件関係資料、受入番号 0034、各ファイル番号、法政大学大原社会問題研究所環境アーカイブズ

利用制限：

資料番号 1-13、2-1、2-2、2-10、2-11、4-2 は、薬害被害者のプライバシー情報を含むため閲覧を制限する。

作成者の権利について：

資料全体の所有権は法政大学大原社会問題研究所環境アーカイブズに属する。また、著作権の関係上、利用が制限される資料、例えば私信等が存在する。これらの利用については職員に問い合わせていただきたい。

作成主体についての情報：

川俣修壽がサリドマイド事件に関与した時期に限定して記述する。川俣は 1971 年 3 月下旬より「サリドマイド裁判を支援する市民の会」（以下、「市民の会」）設立準備会に加わり支援活動を開始する。「市民の会」において、川俣はポスター・バッジ・カンパ用の写真パネルの製作を担当した。またサリドマイド裁判を支援していた「子供たちの未来をひらく父母の会」発行の機関紙への寄稿、原告団事務局員であった名倉妙子の仕事の手伝い、被害者である子供の両親、特に母親からの話を聞くこと、サッカー大会の準備などその子供たちとの交流、カンパ活動、国会議員への事情説明、サリドマイドと障害の関連を否定した科学者である大阪大学の杉山博（当時の在籍）の追及、厚生省（当時）への抗議などを行った。1974 年の和解後は、サリドマイド問題の研究のために資料を収集し、データベースの作成を志すようになる。収集については、運動関係者から送られたものを取りまとめ、さらに自身も国会図書館に行き資料を請求する、厚生労働省に情報公開を申請し資料を入手する等、活発に行動する。資料集を刊行しようとするも、出版事情から断念し、その代わりに『サリドマイド事件全史』を執筆し、2010 年に緑風出版より出版される。現在もデータベースの構築のために作業を続けている。

資料群の内容：

シリーズ 1 は、「原告団・弁護団、1969-1974」である。サリドマイド事件の被害者である原告とその弁護を担当した弁護団による資料、さらには裁判や和解に至る交渉の記録から構成される。この中に川俣が「名倉ノート」、「名倉日記」と呼称した資料のコピーが存在するが、これは原告団事務局員であった名倉妙子が原告団・弁護団会議、支援者の議論を詳細に綴った記録である。その他、事務局会議の録音テープなどがこのシリーズに含まれる。

シリーズ 2 は、「支援者・支援団体、1969-2009」である。サリドマイド事件の被害者を支援した個人、組織の活動の記録である。ここには各支援団体の機関紙を綴じたファイルが多くあるが、この中には活動に関連した内部資料なども含まれている。

シリーズ 3 は、「サリドマイド事件各種資料、1963-1985、1996、2003-2004」である。サリドマイド事件に触れた内容であるが、シリーズ 1 及び 2 には含まれない諸資料から構成される。原告と支援団体の資料が混在したファイル、外国記事の翻訳などが含まれる。

シリーズ 4 は、「その他薬害被害問題等、1980-1991」の記録である。川俣修壽に宛てたサリドマイド事件以外の薬害被害者、その支援組織などの機関紙などからなる。

シリーズ 5 は、「雑誌、1963-1988、2010」である。一般誌が中心であるが、中には支援団体が発刊した薬害被害児童たちとのキャンプ活動を記した単独の会報などが存在する。

編成：

以下、5 つのシリーズに分類した。箱 4 は大型の資料が収納されている。なお、写真についてはそのために単独のシリーズを作成することはしなかった。

シリーズ 1：原告団・弁護団、1969-1974

シリーズ 2：支援者・支援団体、1969-2009

シリーズ 3：サリドマイド事件各種資料、1963-1985、1996、2003-2004

シリーズ 4：その他薬害被害問題等、1980-1991

シリーズ 5：雑誌、1963-1988、2010

シリーズ記述と資料リスト

シリーズ1：原告団・弁護団、1969-1974

箱番号	ファイル番号	ファイル名	ファイル年代幅	備考
1	1	サリドマイド事件史資料 通称「名倉ノート1」	1973. 12. 23- 1974. 04. 20	
1	2	サリドマイド事件史資料 通称「名倉ノート2」	1974. 06. 02- 1974. 08. 22	
1	3	サリドマイド事件史資料 通称「名倉ノート3」	1974. 08. 28- 1974. 12. 01	
1	4	サリドマイド事件史資料 通称「名倉日記1」	1971. 06. 01- 1971. 08. 31	
1	5	サリドマイド事件史資料 通称「名倉日記2」	1972. 01. 05- 1972. 12. 28	
1	6	サリドマイド事件史資料 通称「名倉日記3」	1973. 01. 04- 1973. 04. 20	
1	7	サリドマイド事件史資料 通称「名倉日記4」	1973. 04. 20- 1973. 08. 02	
1	8	サリドマイド事件史資料 通称「名倉日記5」	1973. 08. 03- 1973. 12. 14	
1	9	サリドマイド事件史資料 通称「名倉日記6」	1973. 12. 15- 1974. 03. 23	
1	10	サリドマイド事件史資料 通称「名倉日記7」	1974. 03. 25- 1974. 06. 22	
1	11	サリドマイド事件史資料 通称「名倉日記8」	1974. 06. 22- 1974. 10. 01	
1	12	サリドマイド事件史資料 通称「名倉日記9」	1974. 10. 02- 1974. 10. 26	
1	13	[プライバシー情報を含むため閲覧を制限する]		
1	14	当事者目録控原告	不明	
1	15	訴訟文献目録	不明	英語文献コピーおよび英語文献目録
1	16- 18	和解交渉記録[1回、3-4回]	1974. 02. 01	
1	19	和解関係ファイル[1]	1973. 11. 17- 1974. 05. 11	
1	20	和解関係ファイル[2]	1973. 12. 14- 1974. 03. 07	
1	21	和解関係ファイル[3]	不明	
1	22	和解	1974. 10. 29- 1975. 01. 07	
1	23-	和解	1973. 12. 23	

	24			
1	25	[サリドマイド裁判]確認書および覚書	1974. 10. 13	
4	2	[プライバシー情報を含むため閲覧を制限する]	1969	大型
4	5	有価証券報告書[コピー][大日本製薬]	1970. 11-1975. 05	大型
4	6	サリドマイド会議録音テープ	1973-1974	大型、磁気テープ

シリーズ 2 : 支援者・支援団体、1969-2009

箱番号	ファイル番号	ファイル名	ファイル年代幅	備考
1	26	主に父母の会関係	1971. 06. 14- 1973. 09. 20	はばたき 2・3 合併号、先天性異常児父母の会、会報 3 号
1	27	[兵庫県サリドマイド被害児を]守る会資料	1969. 02. 15- 1972. 07. 24	
1	28	[兵庫県サリドマイド被害児を]守る会資料	1972. 07. 31- 1973. 11. 12	
1	29	[兵庫県サリドマイド被害児を]守る会資料	1969-1974	
1	30	[サリドマイド被害児を]守る会ニュース	1972. 03-1974. 05	
2	1	[プライバシー情報を含むため閲覧を制限する]	1971	
2	2	[プライバシー情報を含むため閲覧を制限する]	1971	
2	3	いしずえ 1	1975-1977	
2	4	いしずえ 2	1977-1981	
2	5	いしずえ 3	1981-1990	
2	6	いしずえ 4	1990-1994	
2	7	いしずえ 5	1994-1999	
2	8	いしずえ 6	1999-2003	
2	9	いしずえ 7	2003-2009	
2	10	[プライバシー情報を含むため閲覧を制限する]	1975-1976	キャンプ関係
2	11	[プライバシー情報を含むため閲覧を制限する]	1976、1979-1980	サマーセミナー講演録、就労の手引き、その他
2	12	さーちらいと No. 1	1969、1971-1972、不明	

2	13	さーちらいと No.2	1972-1976	
2	14	さーちらいと No.3	1976-1985	
2	15	サーチライト 手紙	1971-1972、1975、 不明	川俣宛書簡同封
2	16	さーちらいと	1981.08	
2	17	支援関係	1973-1974	

シリーズ3：サリドマイド事件各種資料、1963-1985、1996、2003-2004

箱番号	ファイル番号	ファイル名	ファイル年代幅	備考
2	18	[サリドマイド諸関係]	1965-1967、1972-1973	レンツ座談会、サンデータイムス紙の記事全訳、弁護団会議
2	19	サリドマイド関係・父母の会・原告用文書	1966、1971、1973、不明	
2	20	サリドマイド等薬害一般 [機関紙]	1975-1976、1978、1980-1982	
2	21	雑[サリドマイド関係]	1969、1972、他不明	
3	1	[サリドマイド事件関係各種資料]	1963、1965 - 1967、1971、1974 - 1975	
3	2	[サリドマイド事件関係各種資料]	1963、1965 - 1967、1971、1974 - 1975	
3	3	広告統計と科学朝日 89.1月号 [サリドマイド事件関係]	1961 - 1964 [大体]、1989	
3	4	サリドマイド事件年表 [レンツ警告から回収まで]	1983.10.27	
3	5	国会議録[サリドマイド事件関係]	1968.05 - 1972.03	
3	6	サリドマイド事件関連のシンポジウムの資料	2003.01.15、2003.02.16	
3	7	いしずえ設立30周年記念講演会資料	2004.10.10	
3	8	国会議録コピー[サリドマイド]	1962 - 1978、1980 - 1982、1996	

シリーズ4：その他薬害被害問題等、1980-1991

箱番号	ファイル番号	ファイル名	ファイル年代幅	備考
3	9	書簡 [機関紙、スモン]、古賀照男	1986. 11 - 1991. 11	
3	10	書簡 [機関紙、スモン]、古賀照男	1981. 12 - 1986. 07	
3	11	書簡 [機関紙、スモン]、古賀照男	1992. 02、他不明	
3	12	書簡 [機関紙]、クロロキン	1975 - 1976、1981 - 1982	
3	13	書簡 [機関紙]、諸機関個人[薬害被害者・障害者関連]	1970年代、1984、1991、他不明	
4	1	渡部昇一・週刊文春差別文書糾弾資料集[全障連関東ブロック事務局]	1980. 12	大型

シリーズ5：雑誌、1963-1988、2010

箱番号	ファイル番号	ファイル名	ファイル年代幅	備考
3	14	「昭和」の瞬間	1988. 08	文藝春秋 SPECIAL ISSUE AUGUT '88
3	15	月刊 地域闘争	1973. 10 - 11、1977. 03、1979. 09	ロシナンテ社
3	16	月刊 地域闘争、サリドマイド	1971. 03、1971	ロシナンテ社、大阪大学サリドマイド裁判を支援する連絡会議
3	17	ZSZ べる	1984. 09. 20	社会福祉法人 全国心身障害児福祉財団
3	18	ふれあい合同キャンプ	1982. 08. 18 - 20	(社) 全国心身障害児福祉財団
3	19	ふれあい合同キャンプ	1985. 01	社会福祉法人 全国心身障害児福祉財団
3	20	箱根キャンプ	1972. 08. 09 - 12	子供たちの未来をひらく父母の会
3	21	76 夏キャンプ 清里	1976. 08. 03 - 06	いしずえ
3	22	アサヒグラフ	1971. 10. 22	朝日新聞社

3	23	朝日新聞社発行の雑誌及び映画「典子は今」のチラシ	1967、1971、1981	科学朝日（1967.9）、朝日ジャーナル（1971.2）、チラシ（1981）
3	24	第75回 『厚労省交渉』	2010.03.26	「厚労省交渉」実行委員会
3	25	第76回 『厚労省交渉』	2010.07.30	「厚労省交渉」実行委員会
3	26	第77回 『厚労省交渉』	2010.12.03	「厚労省交渉」実行委員会
3	27	第78回 『厚労省交渉』	2011.03.25	「厚労省交渉」実行委員会
4	3	サリドマイド事件医学雑誌 No2	1963 - 1964	大型
4	4	サリドマイド事件医学雑誌 No3	1965、1967、1969-1970、1972-1974、1976-1979、1997、2000、2003	大型